

平成25年度 第3回事業普及委員会 議事概要

I. 日時 平成26年3月18日(火) 18:00~20:00
場所 公益社団法人 私立大学情報教育協会事務局

II. 出席者 向殿担当理事、今泉委員長、木村委員、高橋委員、宮脇委員
(事務局 井端事務局長、平田)

III. 検討事項

今回は、平成26年度からの機関誌発刊体制およびスケジュールについての確認、No.1(平成26年6月)、No.2(9月)の特集(アクティブ・ラーニングの取り組み)の原稿依頼先やページ構成について主に検討を行った。

1. 平成26年度機関誌発刊体制およびスケジュールについて

機関誌発刊時期を厳守するため、編集業務を委託し作業の迅速化を図ること及び、それに伴う年間の発刊スケジュール案を事務局より説明したところ、了承された。

2. 特集について

(1) No.1(6月)及びNo.2(9月)の特集「アクティブ・ラーニングの取り組み」原稿の依頼先について

前委員会より、No.1とNo.2の特集の依頼先について事務局案を踏まえて検討した結果、以下の方々に依頼し、実践している授業について紹介してもらうことにし、特に紹介いただきたい具体的な点は事務局内で検討しておくことにした。

なお、ページ数は事例原稿の内容によって、5~6ページの範囲で調節することにした。

① 6月号 長崎大学 経営と経済 西村 宣彦 氏
東京大学 KALS(駒場アクティブラーニングスタジオ)

② 9月号 長崎大学 精神看護学援助論 花田 裕子 氏

以下は、6月または9月号のどちらかで依頼する。

長崎大学 授業の成果(環境・生活と化学) 失敗例

関西大学 LMSを活用した多人数授業におけるアクティブ・ラーニングの実践

同志社大学 ラーニングコモンズ

以下は実践内容を確認した上で、特集に合致した内容であれば依頼する。

小樽商科大学(ラーニングコモンズ)

関西国際大学 キャリア教育

京都産業大学 キャリア教育

参考:しぶろぐの一覧紹介(Webページのため、許諾を得て掲載)

(2) No.3(12月)の特集について

前回の委員会から検討していた、JMOOC(一般社団法人 日本オープンオンライン教育推進協議会)の活動について、4月から開始される講座を中心に紹介いただくことにし、ICT関連で最近話題となっている情報を提供することにした。

(3) No.4(3月)の特集について

前回委員会から検討されているIR(大学機関調査)の実施事例、または電子教科書の導入事例を掲載することを確認し、実践事例の状況を事務局で調べた上で引き続き検討することにした。

2. No.2(9月)のページ構成について

発刊スケジュールの前倒しにより、教職員の職能開発事業報告の掲載時期が後の号となったため、その分の掲載内容について検討した結果、5月総会報告を掲載し、その中で授業改善調査結果や教育フォーラムを紹介することにした。また、特集(アクティブ・ラーニング)について、できるだけ掲載件数を増やすことにした。

3. 機関誌の URL 掲載について

機関誌を Web に掲載しているが、これまで機関誌（冊子）に URL を掲載していなかったことを事務局より報告し、この件について検討したところ、紙媒体の冊子配布により自主的に見ても見えない人にも見てもらえる機会となり読者が増えることにつながるが、ネット上での読者も増やす意味から、最終ページの奥付に URL を掲載することを確認した。

4. 特集アンケートについて

毎号の特集企画の読者の反応や要望を把握するため、以下の項目を設けた特集に関するアンケートを毎号行うことにした。2014 年度 6 月から毎号実施し、冊子とは別の紙を挟むか特集のすぐ後ページに掲載するか、方法を事務局と業者にて検討することにした。

なお、Web の意見投稿でも回答できるように URL を表示する。

<アンケート項目>

- ・今回の特集はよかったですか
- ・今後どのようなテーマがよいですか

5. 次回委員会

次回委員会は平成 26 年 4 月 16 日 13:30 より開催し、6 月号の原稿確認を主に行うことにした。